

みらくる

No.347

3

今月の

おきたま 男子

置賜管内で活躍する若手の組合員や職員を紹介するコーナーです。

富 樫 啓 貴 (とがし ひろき)

就農10年目 | 川西町 稲作・キュウリ農家

「はえぬき」などの水稻を約1.9[㍔]と露地でキュウリを約20[㍔]作付けしています。早朝作業が多いため、ケガをしないように仕事の段取りを少しずつ変え、自分に合うように作業をしています。趣味はドライブやウィンタースポーツ、県内の温泉巡りをする事です。皆さんに美味しい農作物を届けられるよう努めていきます！

※マスクをはずして撮影する際は、感染防止対策に万全を期して実施しております。

- 特集Ⅰ J A事業における消費税インボイス制度導入に伴う対応について
特集Ⅱ 第47回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール
特集Ⅲ 令和4年度（第38回）農業高校生小論文コンクール

JA事業における 消費税インボイス制度導入に伴う対応について

1. 販売事業方針

インボイス制度にはいくつかの特例が認められており、農協特例や卸売市場特例があり生産者が適格請求書等を発行することなく、買い手は仕入税額控除が可能になります。（特例内容については、昨年にJA広報誌でお知らせしております。）

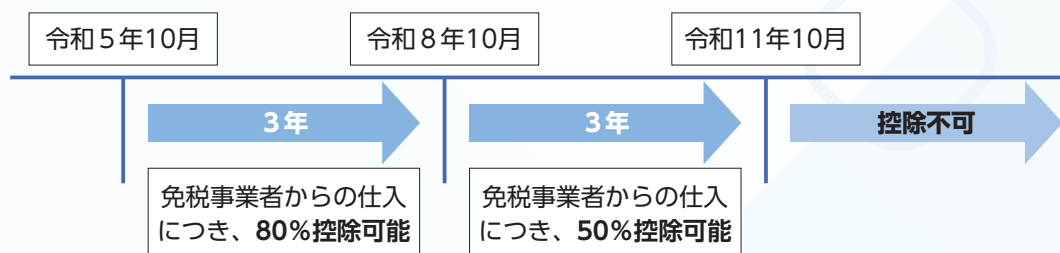
当JAの販売事業については、農協特例や卸売市場特例を適用しインボイス発行事業者か否かに関わらず価格差を設けず同額で集荷・受入等ができるよう対応いたします。

特例が適用できない買取分は、組合員の公平性を保つため、JAは仕入税額控除が出来ない金額を引き下げ集荷・買入させていただきます。

なお、農協特例や媒介者交付特例に該当しない農産物販売については、インボイス発行事業者でない旨の表示を行い販売いたします。

全ての農業者が対象でありますので、ご自身の経営実態に合わせてインボイス事業者の登録を受けるかをご検討ください。

2. インボイス発行事業者でない組合員からの課税仕入れに係る経過措置について



例) 米や生鮮食品等の取引の場合(経過措置:令和5年10月1日～令和8年9月30日の3年間80%の場合)
通常、10,800円で取引する場合、消費税は800円です。その消費税800円のうち、80%の640円分はJAで仕入税額控除が可能です。生産者からはその差額の160円を引き下げて、買取価格は10,640円となります。

3. 部門毎対応方針

①米穀部門

区 分			対応方法
米 穀	共 計 期 間 内	主食用米	農協特例（無条件委託・共同計算方式）が適用されますので、インボイス発行事業者である組合員とインボイス発行事業者でない組合員の区分を設けず同額で集荷・買入を行います。
		加工用米・備蓄米等	
		飼料用米	
		くず米	
		中米	
	共 計 期 間 外	主食用米	農協特例が適用されないため、買取対応となります。インボイス発行事業者でない組合員からの買取分（買取販売）は、J Aで仕入税額控除が出来ない金額を引き下げて集荷・買入します。
		くず米	
		中米	
		規格外米（胴割れ等）	
	大豆・そば・小麦		農協特例が適用されますので、インボイス発行事業者である組合員とインボイス発行事業者でない組合員の区分を設けず同額で集荷・買入を行います。

②園芸部門

区 分	出荷先	対応方法
共選品	市場・直販	農協特例または卸売市場特例が適用されますので、インボイス発行事業者である組合員とインボイス発行事業者でない組合員の区分を設けず同額で集荷・買入を行います。
個選品	市 場	卸売市場特例が適用されますので、インボイス発行事業者である組合員とインボイス発行事業者でない組合員の区分を設けず同額で集荷・買入を行います。
	直 販	インボイス発行事業者である組合員は、従前同様の集荷・買入を行います。 インボイス発行事業者でない組合員については、仕入税額控除が出来ない金額を引き下げて集荷・買入します。
愛菜館（※）	愛菜館	愛菜館は出荷組合との業務委託契約により営業を行なっているため、インボイス発行事業者である組合員とインボイス発行事業者でない組合員の区分を設けずに精算を行います。 インボイス発行事業者でない組合員が出荷した農産物の仕入税額控除が出来ないことで、購入者による農産物の評価に影響する可能性があります。 なお、インボイス発行事業者の出荷品については、ＪＡでは媒介者交付特例によりインボイス交付を行います。
インショップ	各量販店	各量販店の対応を確認中です。

（※）愛菜館の出荷者における「インボイス発行事業者か否か」については、出荷者名で判断します。

③畜産酪農部門

区 分	対応方法
家畜取引 （子牛・成牛）	家畜取引の場合は、売り手と買い手が明確なため、農協特例および卸売市場特例が適用されません。 インボイス発行事業者でない組合員が出荷した家畜の仕入税額控除が出来ないことで、購買者による家畜の評価に影響する可能性があります。 なお、インボイス発行事業者の家畜については、ＪＡによる媒介者交付特例によりインボイス交付を行います。
牛枝肉・ 豚枝肉	当ＪＡへ販売された牛枝肉・豚枝肉は、卸売市場を通して実需者に販売することになるため、卸売市場特例が適用されます。 この場合、売り手（出荷者）のインボイス発行義務が免除され、卸売市場（売り手）が発行するインボイスにより買い手が仕入税額控除することになります。
生 乳	農協特例が適用されますので、インボイス発行事業者である組合員とインボイス発行事業者でない組合員の区分を設けず同額で精算します。

4. 各種奨励措置の対応

肥料・農薬奨励等事業利用高に応じた奨励金等については、インボイス発行事業者であるか否かに関わらず、差を設けず従来どおりお支払いします。

なお、上記に該当しない奨励金・支援金・助成金等については、支出内容が多岐にわたり、支出先が個人の場合と組織の場合等があるため、別途把握し検討します。

全国入選

農林水産大臣賞 作文部門 2部

米沢市立北部小学校 5年 田村 理音

ごはん一つぶの重み

米沢市立北部小学校 5年

田村 理音

「また、ごはんつぶ残してる。」

私がおはんを食べ終わってごはん茶わんを運ぼうとすると、よく父に言われます。

「残してないよ。」

「ここにあるでしょ。」

そう言われて仕方なく私は食べます。確かに一つぶか二つぶ残っているのです。私は全部食べているつもりなのに、なぜかお茶わんの見えなところについているのです。残していいのになぜいつも注意されるんだろう。私の中で疑問が残ります。

私は今年五年生なので、自然の家で宿泊体験学習がありました。ずっと楽しみにしていたの

「ごはん・お米とわたし」

作文・図画コンクール

が、友達と泊まることと野外すいはんでカレーとごはんを作ることでした。でも、新型コロナウイルスが感染拡大したために、お米は自分達でたけなくなり、カレーはレトルトカレーをお湯で温めるだけになってしまいました。学校の家庭科の授業でも調理できず、みんなと調理する機会がなかったのでどうしてもやってみたかったです。だからできなくなって残念でした。あまりにがっかりしていたので、父が家でお米をたけないかと調べてくれました。空き缶を使ってたく方法で、かまども空き缶で作ってくれました。まず、お米をとぎました。初めてだったので、父に教えてもらいながらとぎました。ボウルに入れたお米を外に一つぶも落とさないように慎重にとぎました。それなのに落とすしてしまいました。大切なお米なのにもったいないと思いました。次に空き缶で作ったかまどで火をおこします。空き缶にお米を入れてかま



賞状を手にする田村理音さん

JA全中が主催する第47回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールでは、全国の小・中学校から作文3万3246点、図画4万4411点の作品が寄せられ、管内からは全国審査で2点、山形県審査で16点と多くの作品が受賞しました。今回の特集では全国審査において農林水産大臣賞、優秀賞を受賞した作品を紹介します。

どにのせます。火が点いてからがすごく大変でした。燃料になる牛乳パックを次々と入れて、うわで火を大きくしていきます。暑い中、休むひまもないのです。途中で火が消えてしまつて何回もやり直しました。上にのせたアルミホイルがふくらむとごはんがたきあがつた合図です。まだかまだかとわくわくして待つていました。汗だくで食べたごはんは、何も具が入っていなくて、味も付いていないのに、すごくおいしかったです。ごはんって、本当はほんのりあまいんだと分かりました。一つぶも残さず食べられました。

「今日は、きれいに食べられたね。」

父に言われて、ふと思ひ出しました。ごはんは二十五つぶで一グラムだということを。米沢市の食べ残しを減らす取り組みのために調べました。ごはん一つぶでは軽いけれど、本当は重い一つぶです。私達と同じように、農家の方が種もみから育ててくれた大事な命です。私が時々残している一つぶも本当は重い大切な一つぶだったと、自分でもたいごはんを食べて気づきました。私は食べたつもりになつていたけれど、よく見ていなかったのです。だから、残してしまつていたのです。これからは、お米の大切な命を無だにしないように、一つぶも残さず食べたいです。

田村 理音さんへインタビュー



毎年「ごはん・お米とわたし」作文コンクールに応募して、2年生のときに県で受賞したことがあります。今回の全国審査で農林水産大臣賞を受賞したとの知らせを聞いて、とても嬉しく感じました。

私は農業や体験学習が好きなので、自然の家で宿泊体験学習ができなくて残念だったけど、父と空き缶で作ったかまどで一生懸命作ったごはんは、いつものごはんより白く、お米の粘り気や甘みが全然違っていてごはんだけでも食べられるくらいおいしかったです。ごはんは、いつも炊飯器で炊いているけれど、自分で炊いたごはんは一段とおいしく感じます。これからも農家さんが大事に育ててくれたお米に感謝して、これからも一粒も残さず食べたいと思います。



受賞を喜ぶ田村理音さん

気づいた、ごはんの力に

米沢市立第四中学校 3年

藤 村 愛 依

ごはんはいつも日常の中にいる。お茶碗に入られて、食卓に溶け込むようにそこにいる。主役になることもあるが、目立たないことも多い。ごはんは派手さはない。でも、私達の日常を静かに、そして確かに支えてくれている。ごはんは名脇役なのだ。

二年前の夏休み、私達家族はある挑戦をした。コロナ禍で満足に遊びにも行けない夏休み、少しでも楽しく過ごそうとして父が考えたものだった。「毎日どんぶり作戦」。夏休み中、昼食を全てどんぶりにしようという作戦だ。この作戦には一つ大切なルールがあった。それは、どんぶりの具を毎日必ず変えて、一度作った具はもう作らないこと。毎日違う種類のどんぶりを作りおいしく食べることができるか、という挑戦だ。それほどすぐくもないし派手でもないが、簡単でもない挑戦だった。この挑戦の中で、私のはごはんの名脇役ぶりの一端を垣間見ることができた。

「毎日どんぶり作戦」で食べるどんぶり。主役はごはんと具、どちらか。やっぱり具だろう。ごはんの上に乗っている具を、ごはんと共に

いしく食べる。それがどんぶりだ。「毎日どんぶり作戦」では、具を毎日変えて楽しむ。でも忘れてはいけない。どんぶりの具が日々変わる中で、ごはんだけが変わらない。ごはんだけは、毎日同じ顔で具を受け止めてくれる。ごはんがちゃんとあることで、どんぶりはおいしくなる。そう思うに至った出来事が一つある。

ある日私は豚キムチ丼を作った。作るの難しくなかったが、私は一つ、大きな失敗をしてしまった。豚キムチを多く作りすぎてしまったのだ。器のごはんの上に盛ったが、どう見てもごはんより量が多く、つり合っていない。仕方がないと思って食べてみれば、豚キムチはおいしいが、味がこい。ごはんと一緒に食べても、豚キムチの割合が多いのでまだ少し塩辛い。結局、その日のどんぶりはおいしくも塩辛く、「丼」ではないごはん入り豚キムチになってしまった。私は実感した。やはりどんぶりは、ごはんの量の方が多くなてはならないのだ。ごはんが具を包むように口に入ること、具はおいしく食べやすくなる。どんぶりの中で、ごはんは大きな役割を果たしていることを知った。具の量で失敗したのはその日だけだった。他の日は、おいしく完璧な形でどんぶりを食べることができた。そして私は思ったのだ。やっぱりごはんは、名脇役だ。

もう一つ、気づいたことがある。どんぶりを

三週間近く飽きずに食べ続けられたことには、ごはんが関係しているのではないか。同じ主食でも、うどんと比べてみると、小さな違いがある。

私はうどんも大好きだ。本当においしいと思う。しかし、毎日、お昼はうどんでもいいかと言われると悩む。飽きてしまいうだからだ。なぜだろう。それはきつとうどんが主役一本だからだと思う。うどんにどんな具がのつていたとしても、その料理はやはり「うどん」だ。具が変わっても、主役は変わらない。反対にごはんは具がのつていようとどうだろう。具が変われば主役も変わる。具が主役だからだ。同じ主食でも、うどんとごはんの役割には少し違いがあるのだと思う。脇役にもなれるごはんだからこそ、毎日食べていても飽きない。ごはんはここでも、どんぶりの中で大きな役割を果たしていた。

「どんぶり」の主役は具だ。でもすごいのは、それを支えてくれる「ごはん」だ。具を引き立たせ、かつ飽きなくしてくれる。どんぶりだけではなく、いろいろなところでごはんは静かに活躍している。食卓にあまりに溶け込みすぎて、気付かないごはんの力を再確認することができた。ごはんには、これからもずっと私の日常のそばにいてほしいと心から思う。

藤村 愛依さんへインタビュー



受賞したと聞いたとき、私も家族もとても驚きました。私としては少しつたない文章だと思っていました。

だが、「ごはんが好きだ!」という気持ちが伝えられたからこそ、このような賞をいただけたのだと思います。

私も家族もごはんが大好きで、コロナ禍で外出できなかった時に父がごはんを楽しく、おいしく食べられるように企画しました。私は、辛いものが好きなので豚キムチ丼がお気に入りのだんぶりです。また、卵のあんかけ丼といった少し甘いのもごはんの相性が良かったことが意外で、ごはんのさまざまな食べ合わせの魅力に気付かされました。

今回作文を書いて、ごはんが毎日食べられることが貴重なことで、おいしいごはんを作るために多くの人の努力や苦労があるのだと感じることができました。

山形県審査において 受賞された生徒と学校を紹介します!

山形県コンクール作文部門

◆2部

【優秀賞】

米沢市立南原小学校 6年 茂木 耀義
南陽市立沖郷小学校 6年 加藤 愛
高畠町立和田小学校 6年 鈴木昭太郎

◆3部

【山形県知事賞】

米沢市立第四中学校 3年 藤村 愛依

【優秀賞】

米沢市立第一中学校 1年 鈴木寧々花
白鷹町立白鷹中学校 1年 菊地 咲良
米沢市立第一中学校 2年 加藤寿々風
高畠町立高畠中学校 2年 竹田 春輝
高畠町立高畠中学校 2年 手塚 遥斗
米沢市立北部小学校
米沢市立第四中学校

【学校奨励賞】

山形県コンクール図画部門

◆1部

【山形県農協中央会会長賞】

高畠町立屋代小学校 2年 瀧澤 永吉

【優秀賞】

南陽市立中川小学校 1年 鈴木 楓麻

◆2部

【山形県農協中央会会長賞】

高畠町立和田小学校 4年 添川 夢叶

【優秀賞】

白鷹町立荒砥小学校 5年 松田 蒼士

◆3部

【山形県農協中央会会長賞】

米沢市立第二中学校 1年 浅野 来茉
米沢市立第二中学校 1年 横山 瑠香
米沢市立第六中学校 2年 猪口 陽向

【学校奨励賞】

米沢市立第二中学校

令和4年度（第38回）

農業高校生小論文コンクール 最優秀賞

JA山形中央会が主催する「令和4年度（第38回）農業高校生小論文コンクール」が開かれ、審査の結果、置賜農業高等学校3年の高山卓真さんが最優秀賞を獲得しました。今年は「あなたが考える農業・農村の魅力と価値について」をテーマに審査されました。

コンクールには将来の農業に対する考え方や、農業を通して地域活性化や食育活動、環境問題対策などの取り組みについて実体験などを交え、高校生が小論文で発表しました。

今回の特集では最優秀賞を獲得した小論文とともに高山さんへのインタビューを紹介します！

私の考える農業の魅力

山形県立置賜農業高等学校

食料環境科3年

高山卓真

我が家は祖父、父、兄が協力して稲作経営をしている。高齢化で農業を続けられなくなった農家さんから田んぼを買い上げ、規模拡大を進めるほど経営に夢中だ。私は、家族が日々作業着を泥だらけにし、蜂に刺されたり、日焼けしたり、体を痛めたりした様子を見てきた。内心、こんなに汚れる仕事を無理にする必要はないと思うが、祖父は「稲を育てるのは楽しい。」「米を買ってくれた人の笑顔がやりがいい。」「美味しいと言って食べている姿を想像すると頑張れる。」「と言う。

農家のやりがいには、自分の手で一から作物を育てられることだ。一つの農作物を収穫するまでには、長い時間がかかる。田んぼや畑を耕すところから始まり、苗を植え、草むしりや病害虫の駆除をして、肥料をやり、水をやる。収



田植え体験

穫物だけを見ては伝わらないほどたくさん作業を積み重ね、数ヶ月から一年かけて、ようやく収穫に辿り着くことができる。おいしいお米、野菜、果実、花、農家が育てるものは人それぞれ。自分が作った、自分にしか育てられないという大きな誇りを感じる。祖父の考えや家族の熱意に触れるうち、私も自分の将来の夢を描けるようになった。その夢は調理師になることだ。料理が好きな私は、自分が作った料理で笑顔になつてもらい、とても嬉しくて感動した経験がある。この経験の積み重ねから将来食に携わる仕事に就きたいと考えるようになり、現在置賜農業

高校の食料環境科に進学し、流通や衛生面、食品製造などについて学習している。

高校では農業クラブ会長を務め、置農ファンクラブの運営に取り組んだ。この活動は、農業高校の生徒が先生役となり、地域の小中学生やその保護者を対象に日頃学ぶ農業の学習内容を伝えつつ、共に体験するものである。コロナ禍で実現できない企画もあったが、これまで田植え体験やメロパン作り、ピザ作りなど多くの取り組みを地域の方々と実現させてきた。野菜の定植体験や食品製造では、参加した方々に「早く食べた



農業クラブ役員



米粉メロンパン作り

い。「楽しかった。」との声を聞いた。自身で育てた野菜や収穫物を加工し、食べる喜びを共有する中で、食を大切にする気持ちが高まっていく様子を感じてきた。また、大変、汚いと言った農業に対するイメージが変わったとの言葉を聞き、農業は体験することこそその魅力が伝わると感じた。

私は、農業高校で学ぶ中で「農業」と聞くと、「農家」の人を想像してしまう人が意外に多い事を知った。しかし、生産はもちろん、収穫物を運ぶ人、販売する人、食品を加工する人など、消費者のお腹に入るまでが農業という職業の一部だと考える。農業は、生命を

つなぐ手助けができる職業であると思う。しかし、農作業がきつく、汚れ、危険があることも事実である。自分たちで解消できる努力だけではなく、その年によって異なる天候、自然が相手の仕事のためなかなか思い通りにならないものどかしさがある。家族は、「そこをうまく共存できるように自然と仲良くしながら工夫をこらすところが面白い。」と言うが、経営にイメージがあれば問題だ。その問題をカバーするように農業機械技術の発達、AIの導入が進められており、我が家でも負担の軽減に繋がっている。このような技術の進化や手探りでも目の前の問題を乗り越えていく醍醐味は、農業の魅力の一つであると思う。

私には将来地元で西洋料理の店を開きたいという夢がある。地元の野菜を取り扱い、新鮮な食材で地域の食の架け橋になれるような料理人になりたい。夢が具体的に描けるようになったのは、夢を語る家族や農産物を育てる高校の仲間、食品製造の学びがあるからだ。農業には、私の未来を切り拓く可能性という魅力がある。

interview ▶▶

高山さんへ インタビュー

今回のコンクールへの応募のきっかけは、農作業がきつい、汚いといった農業へのマイナスな考えを、私が置賜農業高校で経験してきたことを文章として伝えることで、農業の魅力をもっと多くの人に知ってもらい、農業に対する意識を変えたいと思ったからです。

活動していて印象に残っていることは田植え体験です。地域の方々にも好評で、長靴を履かずに裸足で田んぼに入り、子供たちが泥だらけになりながら「楽しい!」と言って取り組んでくれることが嬉しかったです。汚いというイメージよりも、農業に対するやりがいや楽しみを感じてもらえた一番の活動だと思っています。

高校卒業後は栃木県の調理の専門学校に進学し、ゆくゆくは地元である米沢市で、地元の米や野菜を取り扱う西洋料理店を開きたいと考えています。安全で安心して家族や友達と楽しく、おいしく食べていただけるお店にしたいです。



賞状を受取る高山卓真さん(右)と
J A 山形中央会 折原敬一会長(左)

高畠町自慢のお米に児童大喜び 高畠町産「つや姫」学校給食提供

J A高畠地区農政対策協議会と「高畠つや姫」ブランド確立対策協議会は1月10日から13日と16日の5日間、高畠中学校と町内の小学校の計7校に高畠町のプレミアム米「赤おに印のたかはつや姫」を提供し、学校給食で振舞われました。

和田小学校の12日の学校給食では「つや姫」を使った豚肉とキャベツの塩麹炒め丼が振る舞われ、児童からは「地元のお米は日本一おいしい」など喜びの声が教室に響きました。



おいしい「つや姫」を頬張る児童



おきたまの話題・出来事に
スポットを当て
いち早くお伝えします。



初せりが行われた米沢牛枝肉市場

初せりは堅調な価格で推移 米沢牛枝肉初せり

2023年の初せりとなる「第24回米沢牛枝肉市場」が1月12日、米沢市の米沢食肉公社で開かれました。70頭が出品され、平均単価は前回とほぼ同額の1万3175円、1頭当たりの平均価格は前回対比4%増の14万1672円となり、枝肉需要はコロナ禍以前まで回復しつつあります。

米沢牛銘柄推進協議会の会長を務める中川勝米沢市長は「今年は飛躍の年となるよう生産者や購買者と協議をし、より良い市場を運営していきたい」と話しました。

秘伝豆のみそ作りを次世代につなぐ 女性部米沢北支部六郷班「農業総合学習」

J A女性部米沢北支部六郷班は1月26日、米沢市の六郷コミュニティセンターで農業総合学習を実施し、六郷小学校の児童に秘伝豆のみそ作りを教えました。農業総合学習は農業の素晴らしさを再発見することを目的に、農畜産物の栽培や飼育、収穫、加工などの実習を毎年開いています。

今回の実習は3、4年生の児童10人が参加し、やわらかく煮た秘伝豆とつや姫の手作り麴をビニール袋でつぶし、塩を混ぜ合わせ、そ玉を作る工程を女性部員の指導のもと行いました。



女性部員に教わりながら
みそ作りを行う児童

出荷規格を確認し合う
部会員



高品質出荷を心掛ける タラの芽出荷規格目ぞろえ会

J A促成山菜部会は1月19日、J A川西一次集荷場で「タラの芽出荷規格目ぞろえ会」を開き、今年産のタラの芽の取扱要領や出荷伝票記入方法、箱詰め方法などを確認しました。また、東京シティ青果(株)の佐藤修一調査役から今年産の販売概況について説明され、部会員らは現物を手に取りながら、出荷規格を確認しました。

促成山菜部会の伊藤敏行部会長は「今後も品質の良いタラの芽を出荷できるよう取り組んでいこう」と部会員に呼び掛けました。



試食で食味を審査

2022年産米「JA稲作振興共励会」二次審査会

当JAとJA稲作振興会は1月30日、川西町のJA本店で2022年産米「JA山形おきたま稲作振興共励会」二次審査会を開きました。「はえぬき」「つや姫」「雪若丸」の3品種を対象に、一般の部3110点、施設の部1444点のうち一次審査で選出された米が審査に出品されました。

二次審査は稲作振興会役員やJA女性部、JA役職員ら約50人が審査員を務め、食味官能審査により、外観や香り、味、粘り、硬さなどを総合的に評価しました。

サクランボの安定生産と高品質出荷に向けて「さくらんぼ振興部会」剪定講習会

JA「さくらんぼ振興部会」は1月26日、南陽市の鈴木光隆さんの園地でサクランボ剪定講習会を開き、南陽市の松田繁徳さんと西置賜農業技術普及課の金田紀子プロジェクト推進専門員が講師を務め、「佐藤錦」と「紅秀峰」の剪定を実演しました。

講習会では栽植距離や結果枝の置く場所、樹勢の見極め方などが説明され、参加者は今年産サクランボの高品質と安定生産に向けて意見を交わしました。松田さんは「適切な樹勢になるよう心掛けてほしい」と部会員に呼び掛けました。



剪定を実演する松田さんと、熱心に見つめる参加者

あなたの運勢 3月

占い師 モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】上昇運の影響でかなり忙しくなりそう。優先順位を決め、あなたにとって重要なものに注力して。新規のものにツキ

【健康運】適度な運動で心身共にリフレッシュ

【幸運の食べ物】クレソン

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】後回しにしてきたことに取りかかるのに良い時期です。用事を先に終わらせた方が自分の時間も楽しめます

【健康運】食べた分、体を動かしてカロリーを消費して

【幸運の食べ物】タマネギ

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】周囲から頼られそう。手助けしないとびっくりするほど非難されることも。事情を丁寧に説明することが大事

【健康運】発熱に注意。ビタミンCを取って風邪を予防

【幸運の食べ物】シイタケ

♊ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】状況は次第に好転。冷静に分析すればグッドアイデアを思い付きそう。感情に流されず実行すれば好結果に

【健康運】心の健康に目を向けて。音楽鑑賞がお勧め

【幸運の食べ物】ニラ

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】転換期です。変わる方を選べば良い方向へ。計画は長期スパンで考えて。目の前のことに振り回されないように

【健康運】友人たちとの会話が気分転換に。一緒に体操も◎

【幸運の食べ物】アシタバ

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】吉凶混合運。厳しい状況が表面化しそう。ただ、問題が見えるようになり解決しやすくなる面も。冷静に対応を

【健康運】規則正しい生活を心がけて。休養日も大切

【幸運の食べ物】ナバナ

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】やらなければならないことが増えて大変そう。一方で、お楽しみのお機も増加。上手にスケジュールを組んで

【健康運】楽しみながらできるスポーツで健康増進

【幸運の食べ物】ミツバ

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】追い風に恵まれ前へと進めます。好意は素直に受け入れ助けてもらいましょう。1人にならないのが開運のこつ

【健康運】持病のケアを。名医に出会える予感も

【幸運の食べ物】シュンギク

♐ 射手座 11/23~12/21

【全体運】山積みの問題に頭が痛いかも。幸い下旬にはトンネルを抜けられます。駄目なものは駄目と割り切ることも大切

【健康運】体調不良は次第に解消。焦らず様子を見て

【幸運の食べ物】ウド

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】春の兆しが見えています。ものは試しと何でもやってみて。うまくいかなければ修正を。方向転換は吉と出ます

【健康運】薬の飲み忘れに注意。サプリはほどほどに

【幸運の食べ物】カブ

♒ 水瓶座 1/20~2/18

【全体運】2つのことを同時進行することも可能です。あまりこだわらずに、いろいろ試してみる姿勢が吉と出ます

【健康運】バランスの良い食事と運動で体力アップ

【幸運の食べ物】ワケギ

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】注目度がアップ。周囲への配慮がキラリと光ります。思いやりのある態度で人気者に。うわさ話は控えて正解

【健康運】ヨーグルトを食べて腸の健康をキープ

【幸運の食べ物】パセリ



事務局 始めに現在の仕事の内容を教えてください。

熊坂さん 私はリンゴを約2畝、桃を約60坪作付けしています。リンゴは「ふじ」「つがる」「紅玉」を、桃は「川中島」「あかつき」を中心に育てています。
事務局 就農を志した経緯を教えてください。

熊坂さん リンゴ農家の長男に生まれ、将来農家の後を継ぐという思いは幼い頃からありましたが、なかなか踏み出せずにいました。30歳を過ぎ、自分の年齢を考えた時、チャレンジするなら今しかないと思い就農しました。就農して現在5年目ですが、まだまだ覚えることが多く、日々勉強の毎日です。
事務局 就農して良かったことや印象に残っていることがあれば教えてください。

熊坂さん お客さんから「おいしかった」と言われた時が嬉しく思います。リンゴや桃は、保育園や菓子店にも供給しており、子ども達やお客さんの反応が良かった時は頑張った甲斐があったと感じます。県外のお客さんから



剪定を行う熊坂さん

も「こんなにおいしいリンゴや桃は初めてだ」などの驚きの声をいただいています。
事務局 逆に農業をしていて大変だったことは何でしょうか。



白鷹地区青年部

くま さか か もん
熊 坂 嘉 門 さん

昭和62年9月25日生まれ (35歳)

熊坂さん 一番は自然災害です。一昨年の霜の被害は特に大変でした。今後も農業を行っていく上では避けては通れない課題なので、家族や地域の農家さんと協力して乗り越えていきたいです。

事務局 青年部に加入してみた感想を教えてください。

熊坂さん 青年部には、地元の先輩農家さんに誘われて加入しました。昨年はコロナ禍で、青年部で集まって活動する機会は減りましたが、農家さん同士のつながりが増えたことが実感できます。先輩方に栽培のノウハウやコツなどを気軽に相談できることは、現在も私の大きな支えになっています。

事務局 農業にあたって気をつけていることや、こだわりを教えてください。

熊坂さん 有機肥料を使用し、農薬を必要最低限に抑えるように心掛けています。また、品種ごと最適な時期に収穫できるように気をつけて作業に取り組んでいます。

事務局 今後の目標を教えてください。

熊坂さん 高岡のリンゴ山を守って行

くためにしっかりと経営基盤を築き、次の世代につなげていきたいと思っています。また、農産加工にも興味があり、今後取り入れていきたいと考えています。

事務局 話は変わりますが、趣味やプライベートはどのように過ごしていますか。

熊坂さん 春から秋に掛けて忙しく出かけるのが難しいので、その分、冬は子ども達とスキー場に行っていて楽しんでいます。

事務局 最後に読者の皆さんへ「ひと言」をお願いします。

熊坂さん 農家として、まだまだ未熟者ですが、私が育てた農産物を「おいしい」と食べていただけるように今後も頑張っていきます！



【聞き手】白鷹地区青年部事務局
鈴木 祥人



高畠地区女性部

*部長 中川 京子

*部員数 69人

活発に地域活動に取り組む女性部が、地域住民の皆さんの危機を示すサインに気づき、適切な関わりができるようにゲートキーパー（心のサポーター）の役割を担うことを目的にJAたかはた支店で11月11日、「こころの健康づくり講座」と題した講習会を実施しました。米沢市にある「米沢こころの病院」精神科認定看護師の土屋智彦さんを講師に迎え、家族や仲間の変化に気づいて声を掛けるコミュニケーション方法などについて学びました。

また、コロナ禍以来3年ぶりに「家の光大会」を行うことができ、高畠町まちづくり出前講座「みんなで楽しくからだを動かそう!」を開きました。他にも、フラワーアレンジメント教室や各支部でみそ作りなども行い、コロナ禍前の活気ある女性部活動に少しずつ戻ってきています。

新型コロナウイルス感染症は未だ予断を許さない状況が続いていますが、感染対策を徹底しながら積極的に活動を行い、今後も地域のつながりを大切にしていきたいと考えています。



「こころの健康づくり講座」の様子



「家の光大会」で講座を受ける女性部員



制作した正月用フラワーアレンジメントを掲げる女性部員

各支部の活動

○高畠支部

支部研修旅行

今年度新たに加入した女性部員を含め、仲間同士の親睦を深め、女性部活動の活性化を図ることを目的に、7月13日に鶴岡市の加茂水族館や貿易港で支部研修旅行を行いました。



○屋代支部

フラワーアレンジメント教室

新年を迎える飾りつけとして12月28日、JA旧屋代支店で正月用フラワーアレンジメント講習会を開きました。水仙やミニバラ、葉牡丹など色とりどりの花きを使って仕立てました。



○亀岡支部

寄せ植え教室

JAたかはた支店で9月28日、ナデシコや千日紅、カンパニュラなどの秋の草花を用いた寄せ植えを行いました。完成した寄せ植えはとても豪華な仕上がりで、女性部員からは喜びの声が上がりました。



○和田支部

キラキラドームづくり

JA和田取次店で10月12日、キラキラドームづくりを行いました。クマやリスなどの人形のまわりにスパンコールが舞い上がる綺麗なドームが出来ました。



○糠野目支部

支部視察研修会

7月13日に支部内での視察研修会を開き、女性部員の2人のお宅を訪問し、石田さん宅ではきくらげの栽培方法などについて説明を受け、積極的に情報交換を行いました。



クロスワードパズル Crossword puzzle



↓タテのカギ

- ① ひな人形に供える餅
- ④ 入試のときはケアレス——に気を付けて
- ⑥ ぐっと辛抱すること
- ⑦ ウドの生産量が日本一の、北関東にある県
- ⑧ 跳ね上げたひげが特徴的なスペインの画家
- ⑩ 石が細かく砕けたもの
- ⑪ 雪解けで川の——が増えた
- ⑬ つくのはうそ、吹くのは
- ⑭ 中華がゆなどにのせる赤い実
- ⑯ スタッドレスからノーマルに替えようかな
- ⑰ 宿屋のこと。漢字では旅籠と書きます
- ⑲ 出かけていて誰もいません
- ⑳ ひな祭りのうしお汁によく使われる貝

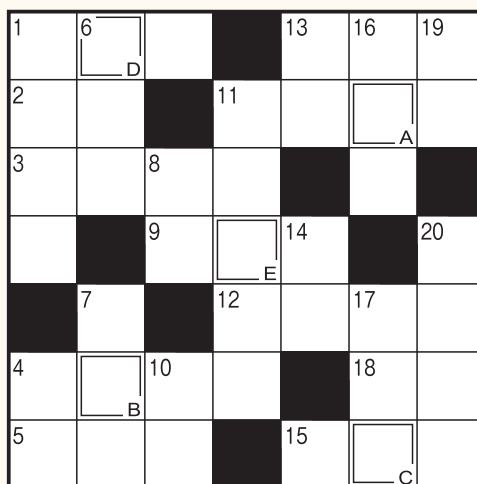
→ヨコのカギ

- ① 暑さ寒さも——まで
- ② 佐渡、淡路、隠岐といえば
- ③ 多くの受験生が解くもの
- ④ 数学ではxやyで表すことが多い
- ⑤ ツクシはこの植物の胞子茎です
- ⑨ 飛行機が飛び立つこと
- ⑪ 薄く切ったもの。——チーズ
- ⑫ 山下公園や中華街があります
- ⑬ 卒業式で『——の光』を歌った
- ⑮ イルカのヒット曲『——雪』
- ⑯ 衣服に付いている、洗濯表示などが載っている部分

正解者に抽選でプレゼント

★米沢牛（2名）

★クオカード（10名）



クロスワードを解いて、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

ヒント

子どもや女性に人気のイベントです。

応募方法

官製はがきなどにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・本誌やJAに関するご意見・ご感想を必ずご記入の上、〒999-0121 川西町上小松978-1 JA山形おきたま総務課宛にお送りください。

締め切り 3月1日(水)必着

2月号の正解は

A B C D E
ユキオロシ

でした



2月号当選者

★米沢牛（2名）

渡部 明様 高畠町 片山 祥平様 白鷹町

★クオカード（10名）

長谷部 福太郎様 米沢市 橋本 祐次様 川西町
中川 緑様 高畠町 松木 峰子様 長井市
土屋 洋子様 南陽市 佐藤 剛様 長井市
大沼 恭子様 南陽市 小谷部 牧子様 白鷹町
寒河江 麗子様 川西町 梅津 智子様 飯豊町

※当選者ならびに手紙・イラストなど掲載時の住所、氏名の紹介について、ご了承のうえご応募ください。
なお、応募ハガキの個人情報は、当JAの事業運営に関すること以外の目的には使用しません。



〈役員会だより〉 左記の事項を協議しました。

◎理事会の報告

第9回理事会

開催日／1月18日(水) 場所／本店

【協議事項】

第1号議案 令和5年度水田農業対策の取り組みについて

第10回理事会

開催日／1月27日(金) 場所／本店

【協議事項】

第1号議案 令和4年度12月末事業実績(仮決算)子会社含むについて

第2号議案

利益相反取引の承認について

第3号議案

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の一部変更について

第4号議案

「マネー・ローンダリング等への対応に関する規則」で規定するリスク評

第5号議案

価書の改正について 令和3年産米の仮精算について

第6号議案

身元信用保険の継続加入について

第7号議案

出資金減口の承認について

◎監事会の報告

第11回監事会

開催日／1月27日(金) 場所／本店

【協議事項】

第1号議案 第3四半期監事監査の結果の概要について

第2号議案

常勤理事と監事の意見交換会の開催について

第3号議案

みのり監査法人期中監査(内部統制の運用評価)の結果について

第4号議案

令和5年度監事監査計画 支店・施設往査の考え方について

3月の無料税務相談

当JAは、税に関するさまざまな相談を無料で承っています。相談ご希望の方は、予約制です。次の問い合わせ先までご連絡ください。

▼開催日時・場所

3月15日(水)午前10時～午後3時
本店(川西) ☎46-3112

▼相談税理士 仁科孝先生

3月の無料法律相談

当JAは、無料で法律相談を承っています。相談ご希望の方は、各支店・出張所にお申し込みください。

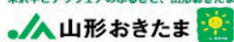
▼開催日時・場所

3月23日(木)午後3時～午後5時
本店(川西)

▼相談弁護士 倉岡憲雄先生

▼相談内容 交通事故、相続など

米沢牛とアラウェアのふるさと、山形おきたま



JA山形おきたまホームページ リニューアルいたします！

- ◎スマートフォンやタブレットでの操作も簡単！
- ◎農産物の紹介ページから直販サイト「ふるさと宅配便」に移動でき、すぐにお買い物ができます。
- ◎事業ごとにメニューで分かれているので、初めての方でも簡単に利用できます。
- ◎他にも、営農情報などの各種ニュースや事業所案内など、便利な内容が盛りだくさん！

日 時：令和5年3月1日(水)より
アドレス：<https://www.okitama-yt-ja.or.jp>
(現在のホームページと同様)



店舗再編と営業時間の変更について

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
 この度、当組合は統廃合を実施することになりましたので、ご案内いたします。
 つきましては、お客さまには何かとご不便をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。
 今後とも特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1. 店舗統廃合実施日

2023年3月27日(月)

- ※店舗コードのみの変更で口座番号の変更はございません。
- ※通帳・カードは引き続きご利用いただけます。
- ※廃止店舗は継承店舗へ全業務継承されます。

2. 統合店舗名

※店舗再編により店舗名・金融機関コードが変更されます。

統廃合前店舗		継承店舗	
米沢北出張所	山形県米沢市窪田町藤泉129-1 ☎0238-36-0211 金融機関コード 3989-009	米沢中央支店	*令和5年4月3日(月) オープン 3/27～3/31は米沢支店をご利用ください。 山形県米沢市窪田町藤泉129-1 ☎0238-36-0211 金融機関コード 3989-009
米沢東出張所	山形県米沢市川井123 ☎0238-28-8404 金融機関コード 3989-010		
赤湯出張所	山形県南陽市柊塚1265 ☎0238-43-3150 金融機関コード 3989-029	南陽支店	山形県南陽市宮内864 ☎0238-45-3001 金融機関コード 3989-033
沖郷出張所	山形県南陽市郡山1039 ☎0238-43-2660 金融機関コード 3989-030		
長井出張所	山形県長井市栄町4-11 ☎0238-84-1533 金融機関コード 3989-050	あやめ支店	山形県長井市時庭1855-3 ☎0238-83-3511 金融機関コード 3989-052
西根出張所	山形県長井市川原沢 228 ☎0238-88-4611 金融機関コード 3989-059		

2023年4月3日(月)～

米沢支店 営業時間の変更	変更前	変更後
	9:00～15:00	9:00～15:00 窓口休業 11:30～12:30



みらくる

No.347

発行 2023. 3. 1

創刊 1994. 4. 25

発行／JA山形おきたま 〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松978番地1 ☎0238-46-3111 <http://www.okitama-yt-ja.or.jp/>
 印刷／榊青葉堂印刷 山形県米沢市アルカディア1丁目808-22 ☎0238-29-1234